

令和3年度 青森市子ども会議 活動報告会

- 1 日 時 令和4年3月19日(土) 10時00分～13時00分
(活動報告会: 11時30分～12時00分)
- 2 場 所 青森市役所 本庁舎1階 サードプレイス
青森市役所 議会棟4階 第1・第2委員会室
- 3 出席者 子ども会議委員11名、子どもサポーター1名、事務局7名
- 4 活動内容
- ・活動報告会
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ
 - (3) 令和3年度青森市子ども会議活動報告
 - (4) 卒業委員から後輩委員へのメッセージ
 - (5) 後輩委員から卒業委員への感謝の言葉
 - (6) 市長からの感想
 - (7) 閉会
 - ・今年度の活動を振り返って

5 開催概要

ついに今年1年間の活動の成果を報告する活動報告会当日です。新型コロナウイルス感染症の対策としてマスクの着用や密にならないようソーシャルディスタンスを図りながら、本庁舎1階サードプレイスにて開催することとなりました。市長と直接お会いすることができる最後の機会なので、参加者全員が会場に参集できてうれしいです。また、報告会の様子はInstagramでLIVE配信します。LIVE配信の担当委員は撮影棒を持参してきておりやる気満々です。全員が集まったところで、最後の確認を行ってからリハーサルを行い、いざ本番に臨みました。

開会

高校生委員の司会進行により活動報告会が始まりました。まずは市長からごあいさつを頂きました。



市長あいさつ

皆さんにお会いするのは、11月の子ども会議フォーラム以来となりますが、この間も、皆さんは青森市の魅力を子どもならではの目線から発信するため、Instagramを活用した情報発信を始め、奈良市子ども会議や子どもの権利条約フォーラム in かわさきへの参加といった他都市とのオンライン交流などの新たな取組に挑戦してくれました。



また、皆さんには今年度「第20回ふるさと自慢わがまちCM大賞」への出演をお願いしました。私も拝見しましたが、青森市の魅力がいろんなところに詰まっているCMとして、私は優秀賞をあげたいくらい素晴らしい作品でした。

また、子ども会議の活動にご協力いただいた子どもサポーターのみなさまのおかげもあり1年間無事に活動を行えたこと、本当に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響の中で、思うように活動できないときもあったと思いますが、オンライン会議やグループLINEを使い、皆さんならではの工夫をしながら活動していただいていたと聞いています。今日の活動報告会の様子もLIVE配信しているということで、子ども会議の活動を多くの皆様にご覧いただけるということでとても大事なことだと思っています。今日の発表とても楽しみにしています。今日はよろしくをお願いします。

令和3年度青森市子ども会議活動報告

今年度の活動について、第1回会議でリモートツアーやSNSを活用したい、と発表していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響でリモートツアーが行えなかったり、イベントが中止・延期になったりと、いくつか変更がありました。そんな中、代替りの活動に取り組んだり、他都市の子どもたちとも交流を行うなど、充実した1年でした。

今年度、特に実施を楽しみにしていたSNS活動では、Instagramで公式アカウントを開設し、「青森市の魅力再発見」をテーマにいろいろな情報を発信しました。現時点で100人近いフォロワーがいます。中止した計画の1つであるリモートツアーの代替りとして、子ども会議委員と一緒に旅をしている気分になれる動画を複数投稿しました。

また、2年ぶりに青森市議会議場で開催した「子ども会議フォーラム」では、「Instagramを活用した情報発信」と「奈良市とのオンライン交流会」の2つのグループに分かれて発表し、小野寺市長をはじめ、各部の代表者の皆さんからいろいろなことを教えてもらいました。

そして、小野寺市長からオススメしていただいた「あおもり冬のワンダーランド」にお邪魔したり、フォーラムで答えていただいた「青森観光ナビアプリ」を実際に使用した感想などをまとめ、Instagramへ投稿するなど、12月以降の活動に活かしていきました。

今年度の活動では、学校も学年も違うみんなで協力し、お互いの意見を尊重しあいながら、青森市のことをたくさん知ることができました。また、Instagramを活用し、私たちの目線から魅力を多くの人に知ってもらうことで、青森市を盛り上げる手伝いがあったと思います。



令和3年度青森市子ども会議活動報告書の提出

発表が終わった後、「今年度私たちが楽しく活動できたのも、小野寺市長さんをはじめ、みなさんのご協力をいただいたからです。ありがとうございました。」との言葉を添え、活動報告書を市長に手渡ししました。あわせて、子どもの権利普及啓発Tシャツとキーホルダーもプレゼントしました。



卒業委員から後輩委員へのメッセージ

今年度子ども会議を卒業する委員の代表から、後輩委員にメッセージがありました。

私が子ども会議に入ったのは、ここにいる多くの皆さんより遅く高校1年生になってからでした。青森市のまちづくりに関わる活動がしくて参加した子ども会議でしたが、まちづくりの経験だけではなく、子どもの権利に関する知識や違う学校の仲間、かわいい後輩たちなど多くのものを得ることができました。今までの活動を振り返ると多くの思い出がありますが、特に今年度は他都市との交流や SNS での活動が実現した飛躍の年であったと思います。今年1年皆さんは様々な経験をし、たくさん発表する人、ポスターを描くのが上手な人、デジタルに強い人、みんなをまとめる人と、いつも一生懸命それぞれができることをしていました。皆さんは立派に子ども会議委員としての役割を果たし、これから素晴らしい活動をしてくれると思います。

最後になりますが、今まで私の子ども会議委員としての活動を支えてくださったすべての皆様に改めて御礼申し上げ、卒業委員からのメッセージとさせていただきます。ありがとうございました。

後輩委員から卒業委員への感謝の言葉

続いて、後輩委員から卒業委員へ感謝の言葉を送りました。

先輩委員の皆さん、これまで活動おつかれさまでした。先輩方のテキパキした行動や発言を間近に感じ、いつも楽しく、安心して活動することができました。特に今年度の Instagram への投稿では、画像の加工や文章の作成など先輩方が引っ張って行ってくれた部分が多いと思います。先輩方がいなくなると思うと寂しくなりますが、ぼくたちも先輩方を見習って、青森市子ども会議をよりよくしていきます。Instagram でも引き続き活動したいと思うので、チェックを忘れないでください。今まで本当にありがとうございました。

市長から感想

卒業される皆さん、本当に皆さんが先輩として引っ張ってくれたから子ども会議は今年も充実した取組ができたと思います。ありがとうございます。また、素敵なプレゼントも毎年いただき、うれしく思います。そして一番大事な報告書を見させていただきましたが、青森市の食の魅力もそうですが、オンラインの会議がとても多かったように思います。新型コロナで仕方がない部分もちろんありますが、むしろオンラインに慣れ、使いこなしている感じも報告書から読み取れました。

みなさんがどんどん成長して青森市の魅力がどんどん発信されていくことをいつも楽しみにしています。卒業する皆さんも、続けてくれる皆さんも、また新しい道に進む皆さんもぜひ子ども会議での経験を存分に活かし、ふるさと青森市をもっともっと大好きになってください。今年も1年間ありがとうございました。

閉会

最後にみんなで記念撮影を行い、活動報告会は終了となりました。



今年度の活動を振り返って

無事に活動報告会を終え、委員会室に移動し、最後に、今年度の活動を振り返り感想をみんなで発表しました。

<委員からの主な感想>

- ・ コロナ禍で大変だったけど、Instagram やオンライン交流会など新しい活動が多く楽しかった
- ・ 青森市の魅力に気づき、たくさん PR することができたので良かった
- ・ 先輩がいなくなってしまうのは寂しいけど、来年は自分が引っ張っていけるように頑張りたい
- ・ Instagram の LIVE 配信もっと多くの人に見てもらえるようにこれからも頑張ろうと思う

卒業委員と事務局からも一言もらい、令和3年度の子ども会議の活動はすべて終了しました。皆さん、1年間お疲れ様でした。